

リーディングDXスクール事業

【実践事例】

相模原市立中野小学校

【取組内容】 スライド交流で相手意識を高める情報活用能力の育成

〈6年 総合的な学習の時間〉

「日光について学年交流をしよう！」
～スライド作成～

修学旅行実施前に日光について調べ、スライドに整理した。

6年生のクラス間交流を取り入れ、作成した「スライド」を伝え合い比較することを通して、日光についての理解を深める取組みを行った。また、伝え合う際には、分かりやすい発信・伝達について意識して取り組んだ。

＜児童の変容＞

交流前は、自分の伝えたい内容を大きく掲載し、インパクトを重視している姿が多く見られたが、交流を通して相手に伝えるという目標をもったことで、自分の資料をより分かりやすく、客観的に考える姿が見られた。

ICTを活用することで具体的に分かりやすく伝えられることを知り、相手意識をもって、何を伝えたいのかを整理する必要性を感じられるようになった。

